



みんな なかよく げんきに のびよう

三つの宝「**う**つくしまわりを **え**がおであいさつを **き**ちんとくつならべ」

令和4年度第47号
熊本市立植木小学校
令和5年3月20日
文責：校長清田浩文

年度末、子どもたちに国語の授業をしています！

私は、いつも年度末に6年生を対象に国語の授業をしています。今年度は、退職しますので、全学年で授業をしています。子どもたちが懸命に考えて発言したり、書き込んだりする姿から、たくさんの元気をもたらしています。子どもたちは、次のような感想を書いていた。

- 今日の授業では、今の「ごんぎつね」と昔の「権狐」の違いを見つけ、その違いからどんなことが分かるかをして、とても勉強になりました。(6年生)
- 4年生の時には気づけなかった「孤独」や「対話の大切さ」考えることができました。話し合わないと通じ合えないということは、話し合えば通じるということだから、これからも話す・会話ということ大切にしていきたいです。(//)
- 1年生のころに勉強して全部分かったと思っていましたが、今日、勉強してみると新しい発見がたくさんあっておもしろかったです。(5年生)
- 私はふだん、あまり発表していませんでしたが、今日の授業で発表して、みんなに自分の思っていることを伝えるのは、とても楽しく、みんなとのつながりを感じました。これからは自信をもって発表しようと思いました。(//)
- 物語は、作者が深く考えてから作っているんだということがよく分かりました。もっとくわしく読んでいきたいです。(4年生)
- 少しむずかしくて、しっかり頭をつかかって考えないと分からないことがありましたが、いろんな発見があって楽しかったです。(//)
- お話を日本語に訳す人がちがうと、「ところが」が「けれども」になったりして、表し方がちがうということがわかりました。(3年生)
- 1年生のときにはなんとなく読んでいましたが、こんなに考えて作られていると知ってびっくりしました。「まだまだ」や「それでも」など、考えてことばをえらんでいてすごいなと思いました。(//)
- いろいろなことがわかり、国語のじゅぎょうがきらいだったのが、すきになりました。(2年生)
- べんきょうしていて、とてもあたまをつかいました。たのしくて、おもしろいべんきょうになりました。(1年生)

◇ 新たに、「日本語好きだ検」の全作品の暗唱に合格した子どもたち(敬称略)

6年：長迫 花音・高木 孝之介・高群 兼寛・西村 悠斗・宇佐美 瑞斗・友枝 晋作・畠田 風
中野 晶翔・山本 芽生 4年：有尾 春奈 1年：前田 和朔・金營 興佑

学校教育目標 気づき・考え・行動する、自立と共生の力を備えた子どもの育成
～出会いと出番と対話のある学校を目指して～